



熱海サンビーチを浜降り

来宮神社例大祭の神幸祭。神々がのった御鳳輦ごほうれんの浜降り神事を先導するのは天狗てんこう（猿田彦尊）です。この天狗が道中まく「むぎこがし」に触れると、無病息災・身体健康になると伝えられています。

◆今月の主な内容◆

- 〈特集〉 営業する市役所……………2
- 庁舎建設事業に着手……………8
- 姉妹都市カスカイス市に行ってきました……………10

8

2012

〈特集〉 営業する市役所

「熱海」というブランドをセールスする

「えっ！市役所が営業するの？」
多くの人が不思議に思うかもしれませんが、しかし、熱海市が今後、経済の活性化や移住・交流人口の増加を目指す中で、市役所が営業していくことは、今、熱海市役所に必要な行政スタイルです。

この『営業する市役所』は大きく3つの考えを持っています。

第1は、市民や市内事業者だけでなく市外の企業、報道機関、都市部の消費者などを顧客として働きかけること。

第2は、市が大きな補助金や宣伝広告費を使うのではなく、相手方にメリットのある提案をすることで実質的な協力を得て、熱海市のPR（セールス）をしてもらうこと。

第3は、市職員が自ら市外の民間企業や報道機関などと仕事をす

ることで、民間の考え方や仕事のノウハウを吸収し、職員の人材育成を図ることです。

まずは、産業分野を中心にしている次の①・②・③の取り組みを例にとって紹介します。

- ① 民間企業とのパートナーシップ協定
- ② 市遊休資産への民間投資の活用
- ③ 市内事業者の挑戦への支援A・biz

営業する市役所の取り組み

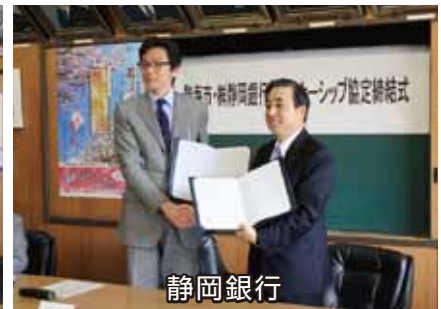
平成23年 11月	市役所に産業振興プロジェクトチーム発足
平成24年 2月1日	静岡銀行とパートナーシップ協定締結
2月13日	行政ビジネス講演会開催
2月23日	ぐるなびとパートナーシップ協定締結
2月23日	三島信用金庫とパートナーシップ協定締結
2月24日	東駐車場第1 給油所跡地等利用者募集公表
3月22日	東駐車場第1 給油所跡地等利用者募集 市長が参加しての現地説明会開催
4月	熱海市チャレンジ応援センター【A-biz】 プレオープン
5月14日 ～18日	東駐車場第1 給油所跡地等利用者募集受付 4社が応募
6月28日	熱海市チャレンジ応援センター【A-biz】 プレオープンセミナー開催
7月3日	東駐車場第1 給油所跡地等利用者ローンに決定
7月11日	静岡銀行とのパートナーシップ事業第1弾 「熱海時間in豊洲～熱海という選択～」開催
10月予定	熱海市チャレンジ応援センター【A-biz】 本格稼働



熱海市役所
熱海 太郎

〒413-8550 静岡県熱海市中央町1番1号
☎0557(86)6000

問い合わせ
熱海市役所産業振興課
☎0557(86)6213



1 民間企業とのパートナーシップ協定

民間企業との効果的な連携体制の構築

協定締結事項

- ◇地域活性化のための企画に関すること
- ◇民間投資促進のための企画に関すること
- ◇首都圏等市外への情報発信および販路の拡大に関すること
- ◇情報交換に関すること
- ◇調査研究に関すること
- ◇マーケティングに関すること
- ◇「食」に関する総合的な調査研究および情報提供に関すること
- ◇「食」を通じた地域経済活性化のための企画に関すること
- ◇中国におけるインターネットを活用した情報発信および販促活動支援に関すること

現在、市役所には「営業するためのノウハウ」が蓄積されていません。人材、情報、技術など、営業するために必要なノウハウや協力を得るため、まず、民間企業とパートナーシップ協定を結んでいます。

2月には「静岡銀行」、飲食店検索サイト「ぐるなび」、「三島信用金庫」の3社と協定を締結しました。

「熱海時間in豊洲」を開催

7月、パートナーシップ事業第1弾として「熱海時間in豊洲」熱海という選択」を開催しました。

この事業は、静岡銀行とぐるなびの協力を得て首都圏の皆さんに、旅行雑誌には載っていない熱海の魅力を知っていただくためのシティーブローモーションイベントです。

30代の女性を中心に19人が参加した昼の部「熱海ティーパーティー」では、特産の橙（ダイダイ）を使用しマーマレード作りの実演をしました。



橙マーマレード作りの実演

その後、参加者は熱海紅茶（橙マーマレード＋紅茶）と熱海ブランドAPLUS商品でティータイムを楽しみながら、齊藤市長による身近にある温泉の魅力や、新幹線を使えば首都圏から通勤圏内であること、

海から真っ直ぐに昇る朝日や言葉にはならない月の道の美しさなど、熱海の魅力の話に耳を傾けました。

20～40代の女性を中心に49人が参加した夜の部「熱海カクテルパーティー」では、実際に熱海に移住した3人と齊藤市長によるトークセッションが行われ、なぜ熱海を選択したのかを語っていただきました。

首都圏と熱海を行き来する中でONとOFFが切り替えられることや、毎日自宅で温泉が楽しめる魅力など、移住した人が実感している熱海の魅力を紹介しました。

5月に開設した熱海で暮らす魅力を紹介するWEBサイト「熱海時間」の中でも、移住者から見た熱海の魅力を掲載しています。

<http://www.city.atami.shizuoka.jp/atamijikan/>



WEBサイト「熱海時間」

2 市遊休資産への民間投資の活用

民間企業の発想で市有地をリユースする



現地で行われた説明会の様子



市長によるプレゼンテーション



県道熱海函南線脇駐車場



熱海駅裏市営駐車場



八幡山市営住宅

本市では、パートナーシップ企業である静岡銀行や三島信用金庫の協力を得て、市が所有する空き地や駐車場を有効利用することで、熱海の魅力を向上させ、地域経済を活性化する活動に取り組んでいます。

市民、観光客、民間企業すべてが、共に有益となるよう土地を有効活用できないか議論していますが、実現のためには民間企業ならではの発想や企画力による提案が不可欠であると考えています。

公募第1弾はローソンに決定

市営東駐車場横のガソリンスタンドの撤退を受けて、5月から公募により利用者を募集していた東駐車場第1給油所跡地に4社の応募があり、「伊豆や熱海の交流起点と位置付けたシンボリックな店舗提案」「賑わ

い創出や観光客などの便益に繋がる魅力的な付帯設備と地域振興への姿勢」を評価し株式会社ローソンを事業者とすることに決定しました。



2階にはオープンデッキができる予定

残り17カ所ある市遊休地についても、利活用していただける事業を募集する準備を進めています。

3 市内事業者の挑戦への支援

A・biz(エービズ)始動がんばる事業者を応援します

国内外の景気の低迷は、市内経済にも大きな影響をあたえています。景気回復の力ぎは中小企業が活性化し元気になること。本市では、そんな仕組みづくり『熱海市チャレンジ応援センター「A・biz」』に着手します。



小出 宗昭 (こいで むねあき) 氏

1959年生、52歳。法政大学経営学部卒業後、㈱静岡銀行に入行。2001年 SOHO しずおかへ出向、インキュベーションマネージャーに就任。起業家の創出と地域産業活性化に向けた支援活動が高く評価され、2005年起業支援家としては最高の栄誉となる「Japan Venture Award 2005」で経済産業大臣表彰を受賞。

2008年7月㈱静岡銀行を退職し独立、㈱イドムを設立する。2008年8月より「富士市産業支援センター f-Biz」の運営を受託しセンター長に。このf-Bizは、『行列ができる産業支援センター』と呼ばれている。起業支援家として活動をはじめて以来11年間で850件以上の新規ビジネス立ち上げを支援している。

内閣官房 地域活性化伝道師(2007年～)
ほか多数の公職を兼務。

プレオープンセミナー開催

10月の本格始動を見据え、プレオープンセミナーを開催しました。セミナーの講師には、熱海市がモデルとしている富士市産業支援センター「f・Biz」(エフビズ)の小出宗昭センター長。売り上げ向上の秘訣や企業サポートの方法など手がけた企業の事例を参加した約80人の商工業者を前に講演しました。その内容を紹介します。

「地域産業の支援が街おこしの切り口」

2007年、内閣官房から地域活性化伝道師を依頼されて、全国いろんな場所の活性化のお手伝いをさせていただきました。

皆さんもご存知のことだと思いますが、近年さまざまな省庁・都道府県・市町村が街の活性化に取り組んでいます。なかなかうまくいっていないように感じます。

その典型的な例が箱物を造るといった発想です。街並みをきれいにしたり、公共施設を造ったりしても結局、人は来ない。なかなか箱物は、うまくいきません。

あるいはイベントも典型です。いろんな補助金を使ってイベントを開催すると確かにイベント中は人がたくさん来ても、その後に繋がらない

ことが多い。

どうもこれでは駄目だと、誰もが気づいてきていたと思うんです。そんな中、私自身もさまざまな地域の産業を支援していくことは、早い段階から街おこしの切り口になるなど感じていました。

「チャレンジする気持ち」

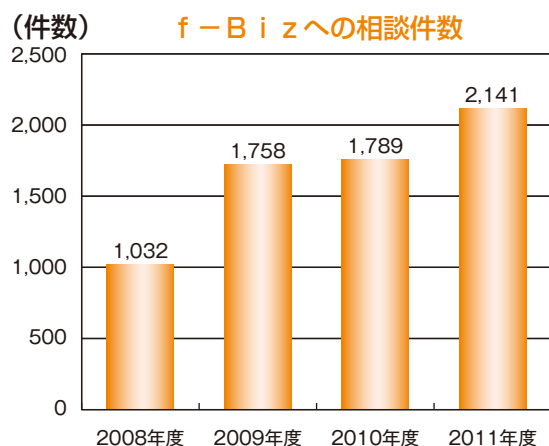
熱海の街もそうだと思いますが、どんな街にも今まさに事業をやっている皆さんがいます。ものづくりだったり、小売だったり、農林水産業者もいるかもしれない。

そのすべての皆さんがいろんな課題・悩み・問題点を持っている一方で、必ず今よりもっと良くありたいと思っているはずなんです。

そんな中で、何か新しいこと、新しい取り組みをすることによって、前向きなチャレンジをするという、つまりチャレンジャーがその街に増えてくれば、街が活性する、生まれ変わる。チャレンジャー大量輩出作戦で、街を活性化できると思い、私自身、取り組んできました。

これは、どの街においても一定の効果はありましたが、特に顕著に効果が出たのは富士市です。

熱海の街は、すごいポテンシャルがあつて、もっと活気付くことができる。その時に必要なのは、チャレン



日本の産業支援はいろんな課題がある中で、今日、来ている皆さんも必ず経営的な課題・問題を抱えていると思います。一方で100%の人が良くありたいと思っているはずで、私たちが行っている支援機関は何をやったかという、皆さんと同じ課題を持つ事業者に対して良くなる方法を提示すること。良くして行くこと。つまり結果を出すことが私たちのミッションだと考えました。

「相談件数がバロメーター」

ジャーなんです。私が皆さんにお願いしたいことは、1人でも多くのチャレンジャーをこの街から生み出すこと、皆さんがチャレンジすることなんです。そうすれば、必ず街は元気になるはずです。

課題を解決して結果を出すということはビジネスコンサルタントだとf-Bizが行うことを明確にしたんです。公の機関ですから、お金は頂かないのですが、結果を出している支援センターはどうなるかというと、当然、皆さん良くなりたいと思っているのだから、足を運ぶようになる。ある病気を抱えている患者さんがいて、そこに行けば良くなるという病院があれば、その病院に患者さんは集中する。それと同じ現象が起きるんじゃないかと。つまりは来てくれる相談の数がf-Bizの成果、バロメーターになると考えているんです。ちなみに昨年度の相談件数は年間2,141件。ほかの街と比べて特に多いですね。富士市のような地



真剣に耳を傾けるセミナー参加者

方都市で、できた取り組みですから、どの街でも可能だと思うんです。A-bizも、そこに行けば明確な成果が出るんだと提示できれば、必ずや皆さんに支持していただいて長蛇の列ができるんじゃないか。それによつて街の活性化を果たせないかということなんです。

「売上を上げるポイント」

f-Bizには今年に入って、月200件を超える相談が寄せられています。その約9割を占める相談は、物が売れないということなんです。全国どこでも、どの業界でも物が思うように売れないんです。景気が落ち込み、物があふれ、消費者のニーズが多様化する中で、なんとか自分

売上を上げるには・・・

◆3つのポイント

- ①販路を広げる
- ②新商品・新サービスの開発
- ③新分野への進出

◆3つのファクター

- ①真のセールスポイントを生かす

どんな企業・お店にもセールスポイントは存在する。そこに気が付くかということ。自分が考えているセールスポイントが本当のセールスポイントか？という点必ずしもそうとは限らない。そういった中で、きちんと本当のセールスポイントをとらえるということ。

- ②ターゲットを絞る

どの業界においても物や競争相手があふれている。また、消費者のニーズもさまざまである。こういった中で、すべての顧客のニーズに合致したものを提供することは不可能である。

- ③連携する、繋がる

1者で成果が出なくても連携して2者、3者で取り組むことで、1+1=2ではなく3にも4にもなる。

が目標とする売上にもついていきたいという相談が圧倒的なんです。

では、どうすれば売上が上がるのかということをお答えします。ですが、私もこの業務についていたときにはまったく、どうすれば良いかわかりませんでした。それでもやって行かなければならない。そのうち結果が出たものとそうでないものが出てきたので、それを分析してみました。そうすることで売上を上げるポイントが3つだと気づきました。

- ①販路を広げる

- ②新商品・新サービスの開発

- ③新分野への進出

これが3つの取るべき方法だと分かってきました。さらに、突き詰めて整理していき、具体的にどういう視点でアドバイスして行ったらいい

A-bizは「挑戦する事業者」を 全力で応援します



A-bizスタッフ

先日、f-Bizに研修に行ったとき、相談者が約1時間の相談を終えると、来た時と違い帰る時の顔にはやる気がみなぎっている。人の言葉というのは、こんなにすごいんだと実感しました。

f-Bizでは経験もそうですが、日々の情報収集から、最善の提案を行っています。私たちA-bizには、何が、どんな提案ができるか悩んでいます。

しかし、今回セミナーを開催するにあたって、多くのお店を回らせていただきました。その際、本当に熱海を愛していること。自分のお店・商品に誇りを持ち、代々受け継がれてきた歴史を大切にしていること。そんな方々に触れることができました。

そういった方々の挑戦をA-bizを担当する4人だけでなく市役所・商工会議所全体で応援していきたいと思っています。

もちろん今までの取り組みは、成果が出たものもあれば、出ないものもあります。しかし、私たちが提案することは、お金を掛けていません。その代わり知恵を使って、流れを変えているんです。

実際の事例を紹介

- ◆富士市 金属性試作部品製造会社
- ◆静岡市 菓子の製造・販売会社
- ◆浜松市 食肉加工業者
- ◆浜松市 食品の移動販売店 など

かを分析すると、3つのファクターがあることが分かりました。

- ① 真のセールスポイントを生かす
- ② ターゲットを絞る
- ③ 連携する、繋がる

この3つを駆使しながらアドバイスをしていくのがf-Bizです。

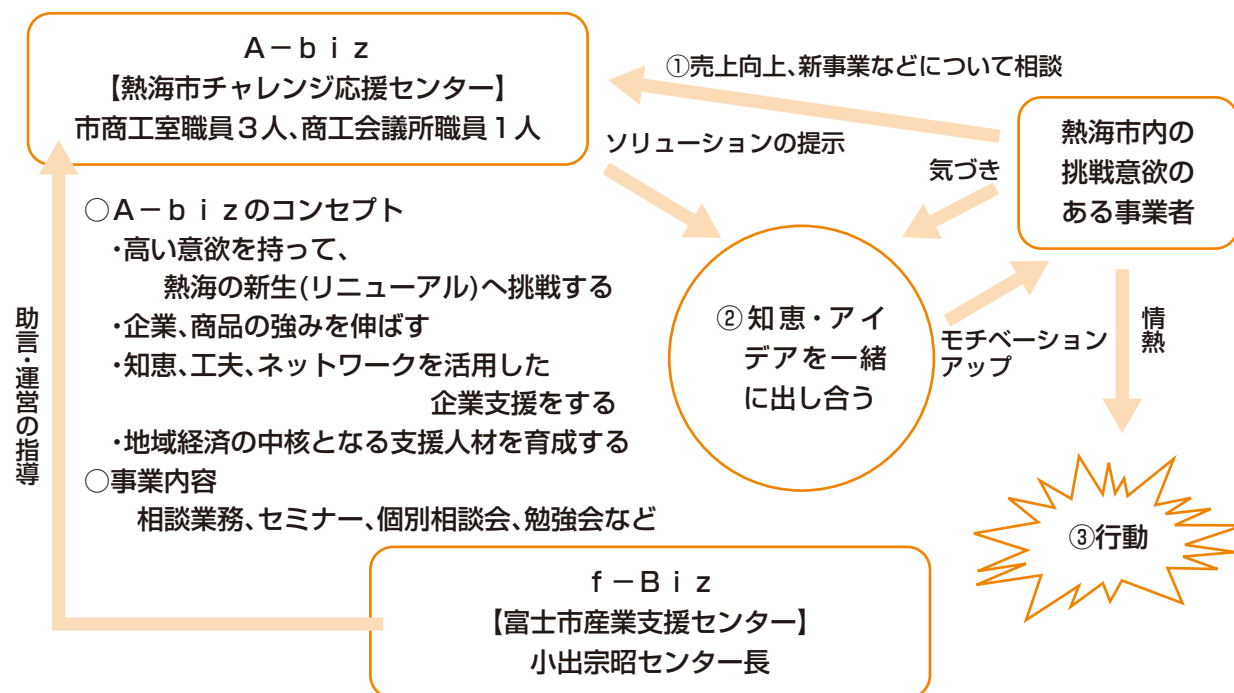
パートナーシップ協定や遊休資産の活用など、徐々にはありますが、地域活性化に繋がるであろう成果が見られてきています。

10月に本格稼働するA-bizの準備も着々と進んでおり、熱海市役所は、今後ともさらなる営業活動に取り組んでまいります。

仮に結果が出なくても、お金を掛けていないのでダメージが少ないんです。何度も挑戦できるんです。A-bizプロジェクトもそうあって欲しい。知恵を使って流れを変えましょう。

どんなに立派に事業計画を書いて、やってみなければ分からない。やってみましょうよ。チャレンジしましょうよ。それが私のメッセージです。

A — b i z の 概 要



熱海市産業振興課商工室
☎0557(86)6204 FAX0557(86)6199 ✉shoko@city.atami.shizuoka.jp
相談時間 午前9時～午後5時(相談を希望する場合は、事前に電話で予約してください)

庁舎建設事業に着手

庁舎建設事業に着手しました。新しい庁舎は、市役所としての第一庁舎と消防庁舎を合築する方式で建設します。完成は平成26年3月末で、平成26年度早々から新庁舎で業務を開始します。

完成予想図(全景)



上図は新たな庁舎が完成し、さらに現在使用している市役所庁舎と消防庁舎を解体し、全体整備が完了した予想図です。右側の建物が新たな庁舎(第一庁舎・消防庁舎)です。

解体工事スケジュール(予定)

平成24年度			3月
7月	10月		
・第一回地元説明会(7/30) ・解体工事準備(7/6)	・解体工事開始(上旬) ・中央町駐車場閉鎖(10/1)		・解体工事終了

建設工事スケジュール(予定)

平成24年度			平成25年度		
6月	7月	10月	4月		3月
・契約(6/22)	・基本設計	・実施設計	・建設工事開始		・建設工事完了

問い合わせ
庁舎建設室
☎0557(86)6181

庁舎建設事業にあたって

現在の市庁舎は、戦後の熱海大火で焼失した後に新築されたもので、築59年になります。

老朽化が激しく、耐震性にも課題があり、長い間市政の大きな懸案事項となっていました。

このたび、分庁化を基本とし、システム建築工法の導入などにより、建設費を抑えつつも、安全な市庁舎の建設に着手できる運びとなりました。

これから建設される庁舎は簡素で経済性が高いだけでなく、ワンフロアサービスを導入し、市民の皆様にとって、使い勝手の良いものになることを目指しています。

今後とも、庁舎建設事業が新生熱海中学校や熱海駅前広場の整備とともに、「新生(リニューアル)熱海」の象徴となるよう、取り組んでまいります。

熱海市長 齊藤 栄



ワンフロアサービス

ワンフロアサービスとは、市民の皆さんがさまざまな届出を極力一つのフロアで済ませられるようにすることです。第一庁舎1階に窓口を集約させ、利用者の利便性の向上を目指します。

第三庁舎(旧文化会館)の使用について
旧文化会館の耐震補強工事が平成24年8月末までに完了します。これにより旧文化会館の名称が第三庁舎に変わります。

第三庁舎へは、議会関係(議場、議員控室、議会事務局など)が移転し、新たな議場で9月議会が開会されます。

また、第一庁舎が完成するまでの一時的措置として、市長室、副市長室、秘書室、広報広聴室が第三庁舎に移転しました。

※各執務室は8月9日より移転しています。

第一庁舎・消防庁舎完成予想図



消防庁舎側から見た外観です。左側建物に正面入口があり、すぐ右側には消防庁舎の入口があります。消防庁舎の1階は車庫になります。
※完成予想図はイメージ図です。変更の可能性があります。



今後の予定

①観光会館・中央町駐車場解体工事

- ・平成24年7月から準備を進め、10月に解体に取り掛かります。
- ・解体作業開始前には、近隣町内会や住民を対象に、工事内容、スケジュールなどについての説明会を開催します。(複数回開催の予定)

②第一庁舎・新消防庁舎建設工事

- ・観光会館、中央町駐車場解体後は、第一庁舎と消防庁舎を合築する方式で建設します。おおむね現在の観光会館跡地に第一庁舎、中央町駐車場跡地に消防庁舎が位置することになります。

解体工事の際の工事音や中央町駐車場の閉鎖など、市民の皆さんにはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

姉妹都市 カスカイス市へ行ってきました



アズレージョ（タイル）で飾られたカスカイス市庁舎

カスカイス市の市長や国際交流を担当する議員、職員らとも強い関係ができ、今後のさらなる友好交流



日本とは接点が少ないアフリカの小国や、南米やヨーロッパなどの代表の前で、リゾート熱海をアピールしました

ポルトガルのカスカイス市は、首都リスボンの西、車で約30分のところにある美しい海辺のリゾートで、熱海市とは1990年に姉妹都市提携をしています。
同市がこのたび関係19都市を一同に集め、国際友好都市会議を開くことになったのを機に、6月25日から7月1日までの期間、市長・市議会議員長・観光建設公営企業委員長をはじめ、21名からなる訪問団を結成し、ポルトガルに行ってきました。
会議では、齊藤市長が熱海市に関する発表を行ない、他都市と情報交換を行いました。

内容の濃い伝統文化を披露したことで、ほかの多くの都市からの参加者や地元の人々、観光客などに対し、熱海市を強く印象づけました。

また、熱海きもの倶楽部は現地で行なわれた文化交流プログラムの中で2回（公式晩餐会と野外のイベントステージで）、着物のファッション・ショーを行ない、拍手喝采を浴びました。



ジェロニモス修道院（世界遺産）見学

に発展しそうです。
同行した市民訪問団は、ポルトガルの真つ青な夏の空のもと、いくつかの世界遺産などを見学したほか、花と街の景観づくり・おもてなしの心など、各自が注目する点について学ぶことができました。



ジャカランダの花の最盛期は過ぎていましたが、リスボンにはまだ所々に見られ、美しい薄紫の花を咲かせていました



在ポルトガル日本国大使公邸での夕食会に出席しました



かなりご高齢になられていましたが、提携時のカスカイス元市長とお会いできました

カスカイスマリーナからヨットでクルージング。洋上からの景色は熱海とよく似ていました。



カスカイスのお子さんをモデルに、子どもの成長を願う七五三を紹介しました



公式晩餐会ばんさんかいの着物ショーでは、花の形の帯結びを実演しました。



野外ステージでは、市民訪問団も浴衣でパフォーマンスに参加しました

市長メッセージ 62



ポルトガルを訪問 熱海市市長 齊藤 栄

6月の下旬、私は初めてポルトガルを訪れました。熱海市と姉妹都市提携を結ぶカスカイス市が主催する国際会議に出席するためです。市民訪問団も含め総勢21人で向かいました。

1543年、種子島の鉄砲伝来。昔、学校で習った記憶がありませんか？日本人が最初に出会ったヨーロッパ人がポルトガル人です。以来、日本とは長い付き合いのある国です。ちなみに日本人が今日使っているパン、シヤボン、カステラ、そして天ぷらもポルトガル語が語源だそうです。国民性は時間を気にせず大変のんびりした印象でしたが、街のいたるところで、巨大な建造物に象徴される16世紀の大航海時代の威光を感じました。

今回の訪問での大きな成果の一つは、これから約2年かけて海岸沿いのお官緑地に大規模に整備する予定のジャカランダの故郷を訪れたことです。ジャカランダは中南米原産で、薄紫色の美しい花を咲かせる花木ですが、22年前にカスカイス市との友好の印として熱海に植えられました。

幸運なことに、調印の際、熱海を訪れたカスカイス元市長のダルジャン氏に会議の会場で会うことができました。当時のことを大変良く記憶されていて、「ジャカランダのプロムナードが完成したら、ぜひ、また熱海を訪れたい」と言われました。

滞在は1週間と短いものでしたが、日本とポルトガル、そして熱海市とカスカイス市の歴史とつながりを感じた旅となりました。

がん検診

問い合わせ
健康づくり室 ☎0557 (86) 6294

日本人の死因第1位は「がん」です！

日本人の死因の第1位は「がん」です。

日本人ががんになる確率は2人に1人、がんで死亡する確率は3人に1人といわれています。熱海市でもがんは死因の第1位です。

がんは初期症状が無い場合が多く、早期発見をするためには定期的に「がん検診」を受ける必要があります。「がん検診」の受診率が50%になるとがんによる死亡数が減少するといわれていますが、熱海市は肺がん検診以外の受診率が低い状態にあります。そこで今年度、新たな取り組みを始めました。

「自分はがんにならないから大丈夫」と過信せず、定期的にがん検診を受けましょう。

今年の「がん検診」はココが違う！

前立腺がん検診始めました



前立腺は男性だけにあり、栗の実のような形をしている臓器です。

前立腺がんは50歳を超えると発症率が増加する傾向にあります。早期の前立腺がんには症状がほとんど無く、あるとしても多くは前立腺肥大症に伴う症状です。そのため、ほかのがん同様に、検診による早期発見が重要となります。

熱海市では、10月に50歳以上の男性を対象に前立腺がん検診を実施します。実施医療機関などは受診券に同封している案内をご覧ください。

乳がん検診の実施医療機関が増えました



今まで乳がん検診を実施していた2つの医療機関

(国際医療福祉大学熱海病院、安井医院)に加え、実施医療機関に熱海所記念病院が追加されました。

乳がんは40代後半になりやすいといわれています。

乳がん検診は11月に予約が集中し、混雑が予想されます。早めに医療機関に予約して受診しましょう。

子宮頸がん検診が検診車で受けられます



検診車で子宮頸がん検診が受けられるようになりました。

今まで子宮頸がん検診を実施していた2つの医療機関(森産婦人科医院、安井医院)に加え、今年度は新たに検診車による子宮頸がん検診を結核予防会に委託しました。

検診車の予約は8月から始まっています。お早めにお申し込みください。

検診車による検診の対象者や自己負担額は病院で検診を受ける場合と同じです。

詳しくは受診券に同封している案内または熱海市ホームページをご覧ください。



《9月以降に受けることができるがん検診》

検診名	対象年齢	検査内容	受診期間	費用*
胃がん検診	40歳以上	胃部レントゲン検査(バリウム)	9月	900円
大腸がん検診	40歳以上	便潜血反応検査(2日法)	9月	310円
乳がん検診	40歳以上・偶数年齢	マンモグラフィ検査・視触診	6～11月	1000円
子宮頸がん検診	20歳以上・偶数年齢	内診・細胞診	6～11月	900円
前立腺がん検診	50歳以上	血液検査・問診	10月	500円

※70歳以上の人は無料となります。

9月1日



防災の日



防災ラジオって何？

- ・自宅で広報あたみの放送を自動受信できます。ラジオを聞いていても強制的に広報あたみの放送に切り換わります。
- ・持ち運び可能なので、災害時の情報収集に便利、またライトとしても使用できます。



防災ラジオ

問い合わせ・申し込み先：防災室

☎0557 (86) 6443

〒413-8550 熱海市中央町1-1

防災ラジオの無償配布について

熱海市では高齢者安全対策の一環として、昨年に引き続き次の人を対象に、防災ラジオを無償配布します。対象となる人は、ぜひお申し込みください。

無償配布の対象者は、次のすべてに該当する人

- ・熱海市に住所を有し、住民基本台帳に記載されている人
 - ・満75歳以上の人（平成25年3月31日までに75歳になる人）
 - ・在宅でひとり暮らしの世帯
 - ・市民税・県民税が非課税の人
- ※昨年、無償配布した人は除きます。

申し込み方法

印鑑をご持参のうえ、9月3日（月）から28日（金）までの期間に、申込書を防災室または各支所の窓口へ提出、または郵送してください。申込書は、防災室または市役所1階庁内案内、各支所、熱海市ホームページで配布します。

その他

- ・防災ラジオの引渡し方法などは、後日、個別にご案内します。
 - ・一般のラジオ、広報あたみの放送電波が受信できない地域や共同住宅、マンションなどでは、電波が届かないこともあります。
- ・今年度、販売はありません。

切り取って、家の中の目につくところに貼りましょう

～地震からあなたと家族をまもる～

3秒 地震だ! ●落着け! ●身を守れ!
●意識しよう! ●火元と脱出口確保

1～2分 揺れがおさまった
●火元を確認! ●家族は大丈夫か!
●靴を履く! ●非常持出し品!

3分 ●みんな無事か?
●近くに火は? ●余震に注意!

5～10分 ●ラジオをつけろ!
●市町、自主防の情報を確認!
●電話はなるべく使わない!

10分～数時間 ●みんなで消火活動!
●みんなで救出活動!

～3日 ●生活必需品は備蓄でまかなえ!
●市町広報に注意! ●無理はやめよう!
●こわれた家に入るな! ●がまんと助け合い!

避難生活 ●自主防を中心に!
●ルールを守れ!
●助け合おう!災害時要援護者に心づかい
●になったら **3か条**

NTT災害用伝言ダイヤル「171」

1 7 1 をダイヤル

録音は 1

再生は 2

- ・被災地の人は自宅の電話番号を
- ・被災地外の場合は被災地の人の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

0 × × - △ △ △ - □ □ □ □

広報あたみの放送が聞き取りにくい地域の人へ!

熱海市では、広報あたみの放送内容を携帯電話などのメールでお届けするサービス「メールマガジン」を行っています。ご自宅で広報あたみの放送が聞き取りにくい人や、外出先で熱海の情報を知りたい人は、ぜひご登録ください。登録は、右記のQRコードを読み取って空メールを送信してください。わからない人は広報広聴室にご相談ください。



広報広聴室 ☎0557 (86) 6070



重要文化財旧日向別邸とブルーノ・タウト

初島を望む東山（春日町）の傾斜地に位置している旧日向別邸は、1935年（昭和10年）にアジア貿易で財を成した実業家日向利兵衛の別荘として建てられました。上屋の設計者は、東京銀座にある和光（旧服部時計店）や東京国立博物館本館を手がけた渡辺仁です。その上屋の下部にできた空間を利用して居間と社交室を設計したのが、ユネスコの世界遺産に登録されているベルリンの6件の住宅団地のうち4件を設計したドイツ人建築家ブルーノ・タウトです。

色で構成される日本間があります。最初に竹製の手すりに導かれながら漆喰壁の階段を降りてゆくと、まず目を奪われるのが天井から吊り下げられた多くの裸電球で、タウトが好んだ日本の夏祭りを連想させる社交室です。ここからは全部の部屋が見渡せ、桐材を用いた腰壁と天井を見ながら進むと、深紅色の絹織物で張られた壁で囲まれた洋間があります。上段の部屋を結ぶ階段は蹴り上げ、踏み面が広くなっており、この

にナチスの弾圧から逃れて来日し、それから約3年半日本に滞在しています。その間、桂離宮や伊勢神宮などの日本建築や文化に影響を受け、その美しさを「日本美の再発見」などの著書で世界に紹介しました。しかし、日本では建築家として活躍できず、わが国における唯一の作品が旧日向別邸地下室です。

《連載》

文化の香りを訪ねて 第5回



竹や桐など日本的な素材を使った社交室

次回は、佐佐木信綱の旧宅である「凌寒荘」と同氏の尽力により開催された「源実朝を偲ぶ仲秋の名月伊豆山歌会」を紹介します。

段に腰かけ大島、初島を樹木の間に望むことができ、室内からの眺望に配慮したことが推測されます。日本間も洋間と似たつくりで上段は書見棚を設け手摺りや階段部は弁柄色漆塗り、壁は緑灰色の色土壁塗り、趣を醸し出しています。

旧日向別邸は、桂離宮に代表される日本の伝統的建築の美しさに影響されたタウトの建築、工芸に対する思いに触れ、室内からは相模湾、初島を眺望しながら彼が意図した室内空間や多彩な色彩空間を一体に鑑賞できる貴重な建造物です。

旧日向別邸は上屋も含めて2006年（平成18年）7月に国の重要文化財（建造物）に指定されました。

今月の俳句・短歌

（熱海俳句人協会・熱海歌人協会）

一木を覆ひ尽くせり葛の花

松本 洋子（伊豆山）

昨夜の雨上がり万緑迫りくる

高嶋 芳子（梅園町）

立葵まだ生きねばと咲き上る

甲能 末子（清水町）

よもやまの

想い伝えるバスデイ

海上花火は夜空を焦がす

今野 勇（相の原町）

常夏のワイキキが好き

ガラス無きトロリーバスで

風を愉しむ

渡 ふく（梅園町）

天神の山道行けば点点と

鉄道草の投げ矢が

落ちていた

沖田 笙太郎（福道町）

おすすめ 健康レシピ

お野菜プラスワンで健康食卓

寒天は、天草という海藻から作られていて、初島の名産品の一つです。
冷やして固めるとのど越しがよく、食欲のない夏のデザートにオススメです。
旬のトマトを丸ごと使った、野菜たっぷりのデザートはいかがですか？

【材 料】(4人分)

トマト	小4個
水	500ml
砂糖	50g
レモン汁	大さじ1
粉寒天	2g
バジル (あれば飾り用)	1枝

【1人分の栄養価】

エネルギー	77Kcal
たんぱく質	1.1g
脂質	0.2g
食塩相当量	0g



今月のメニュー

「丸ごとトマトゼリー」

【作り方】

- ① トマトはへたを取り、上下に十字の切り込みを入れ、沸騰した湯につける。皮がめくれてきたら水に取り、そっと皮をむく。
- ② 鍋に①の湯むきしたトマト、水、砂糖、レモン汁を入れて弱火にかけ20分煮る。
- ③ トマトを器に入れ、鍋に残ったシロップに粉寒天を加え、1～2分かき混ぜながら煮立てて溶かす。
- ④ ③のシロップを器に入れ、冷蔵庫で冷やして固める。バジルを飾り出来上がり。

防犯通信

市民相談係 ☎0557(86)6197

くらしの 情報 No.2

未公開株の新たな勧誘手口

以前は「数カ月後に上場する株を購入すれば上場後何倍もの価値になる」と勧誘されたものの、予定時期が過ぎても上場せず、業者と連絡が取れなくなった。そういう被害が多かったのですが、最近では次のような手口が増えています。

① 劇場型

勧誘する業者と買取り業者など、複数の業者が登場し、言葉巧みに購入させる。

② 公的機関装い型

金融庁や消費者センターをかたり、安心させ購入させる。

③ 代理購入型

限られた人にしか購入できない。代わりに購入してくれば高値で買い取ると持ちかける。

④ 被害回復型

過去の被害を回復してあげると持ちかけ、別の未公開株を新たに購入させる。

★騙されないための注意点★

トラブルのきっかけは、電話勧誘、訪問販売、DM(ダイレクトメール)です。「あなただけ」「残りわずか」などの安易な儲け話には、耳を貸さない、手を出さない、きっぱり断るという強い気持ちが必要です。

怪しいと思ったら、断りきれずに契約してしまったら、すぐに家族や市民相談係に相談しましょう。特に、過去に未公開株を購入した高齢者が狙われています。トラブルの認識の無い高齢者も多いので、家族や地域で見守ることも必要です。

困ったときは
すぐココへ

◆ 消費生活相談 ◆

● 毎週月曜日 午後1時～4時
消費生活相談員が対応
(それ以外は担当職員が対応)
市役所1階 市民相談係まで
☎0557(86)6197



道路照明灯等の節電対策継続

県熱海土木事務所 ☎0557(82)9172

静岡県熱海土木事務所では、節電のため管理している国道・県道の照明灯などの一部を消灯しています。今後、電力供給能力の回復または国などの取り組み内容に大きな変化が生じた場合には再点灯を検討しますが、現在のところ見直しは立っていません。

道路利用者の皆さんにはご迷惑をお掛けしておりますが、引き続きご理解、ご協力をお願いします。

**男性料理教室
プチ・イタリア料理を楽しもう**

健康づくり室 ☎0557(86)6294

はつらつキッチンが主催する男性料理教室では、今回「イタリア料理」に挑戦します。

日本料理の基本も大切ですが、時には国際色豊かな食卓の演出にもあこがれますよね。「イタリア料理」を、手際よく作れたら家族のみんなはびっくりです。

料理が苦手の人でも大丈夫。料理の腕を上げたい人、おしゃれなイタリア料理を自分で作りたい人など、たくさんの参加をお待ちしています。

日時：9月11日(火)

午前10時～午後2時

場所：いきいきプラザ4階

調理実習室

内容：調理実習（イカとタコのカルパッチョほか）

参加費：800円

定員：30人

持ち物：エプロン、三角巾（バンダナ）、手ふきタオル

申込期限：9月7日(金)

※電話または窓口でお申し込みください。

秋季ハッピートリム教室開催

スポーツ振興室 ☎0557(86)6603

体力の向上、健康増進を図り健康で明るい生活を送るため、南熱海マリンホールと福祉センターを会場に、市民を対象に手軽にできる体操教室を開催します。

南熱海マリンホール

9月4日から10月23日までの毎

週火曜日（8日間）

午前10時～11時30分

福祉センター体育室

9月6日から10月25日までの毎週木曜日（8日間）

前半：午前9時30分～11時

後半：午前11時～12時30分

内容：リズムムーヴメント・ストレッチングなど

講師：山田たつ子・横川さだみ

定員：南熱海マリンホールは人数制限がありませんが、福祉センターに限り前半・後半各40人

参加費：1,000円（保険料含む）

持ち物：体操ができる服装、上履き

8月29日(水)までに、スポーツ振興室まで、電話でお申し込みください。

塩分摂取量を含む食生活診断調査に参加しませんか？

尿中塩分測定と食生活診断調査から塩分摂取量を把握する調査2種類を10月に実施します。（厚生労働省）

ご自身の食生活がわかり、今後の健康管理に役立ちます。ぜひ、この機会にご参加ください。

	塩分摂取量本調査	食生活診断調査
対象年齢	60～69歳	30～69歳
募集人数	6人（男性3人・女性3人）	無制限
調査内容	①身体測定 ②食事に関する質問票に回答 ③2週間程度の期間の中で2回の24時間蓄尿と非連続4日間の食事記録調査	①尿検査 ②食事に関する質問票に回答

【申し込み】9月28日までに健康づくり室まで、電話または窓口でお申し込みください。 ☎0557(86)6294

6月の統計情報

6月の主要生活物資価格調査表 (単位：円)

品名	規格	市平均	前月差	県平均
米	国産こしひかり 5kg	2,226	-17	2,114
みそ	1kg袋入り	241	-32	282
砂糖	上白1kg袋入り	206	3	191
しょうゆ	こいくち特級1ℓ	284	6	259
食用油	キャノーラ油1kg	355	5	319
鶏卵	Lサイズ10個	187	-2	186
ガソリン	レギュラー 1ℓ	152	-6	146

※価格は税込みの価格です。

市民相談係 ☎0557(86)6201

6月のごみ量 環境センター ☎0557(82)1153

可燃ごみ 約1,670トン
 その他 約292トン
 合計 約1,962トン
 (対前年比99%)

★人口1人1日排出量★
 熱海市 約1,663g
 全国 約976g
 全国は22年度平均データ

6月末日の人口

人口 39,344人
 男 17,874人
 女 21,470人
 世帯数 21,335世帯
 人口前月比 -63人

市民室 ☎0557(86)6254

メールマガジン購読

<http://www.city.atami.shizuoka.jp/mailmagazine/>

お知らせ

水道・温泉メーター取り替え

水道温泉課工務室 ☎0557(86)6506

各ご家庭に設置させていただいている水道メーターは、計量法に基づいて検定有効期間が8年と定められています。

有効期限満了に近づいている水道メーターについては、平成25年2月末までの間、熱海市が「熱海管工事工業協同組合」に業務を委託して取り替えを行います。

お客様には取り替え作業中、断水などのご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。

◇作業従事者は、名札・腕章を着用しています。

◇取替作業が完了したら、取替従事者を記入した通知をポストなどにお入れします。

◇交換作業においてお客様の費用負担はありません。

◇市営温泉の温泉メーターについても、同様の作業となります。詳細は電話または市ホームページでご確認ください。

フラワースクール参加者募集

花とみどり推進室 ☎0557(86)6240

静岡県花咲くしずおかアドバイザーでコンテナガーデニングマスターの高橋さゆり氏を講師に招いて、「秋色を楽しむコンテナガーデン」を作るフラワースクールを開催します。

この機会に参加してみませんか？

日時：9月25日(火)

午後2時～

場所：いきいきプラザ7階
多目的室

参加条件：熱海市民および市内在勤者

募集人数：30人

参加費用：1,500円

募集期間：9月18日(火)までに、電話でお申し込みください。申し込みは先着順となります。

身体・知的・精神の障害者のための合同相談会

障害福祉室 ☎0557(86)6347

福祉制度やサービスの情報提供、趣味や余暇活動、就労や健康などについて、障害を持つ人への無料相談会を開催します。

日時：9月12日(水)

午前10時～午後2時

場所：総合福祉センター6階
視聴覚室ボランティアビューロー
相談員：生活支援センター相談員
申込方法：該当する支援センターへ事前にご予約ください。

身体障害 身体障害者生活支援センターなかいずりハ

☎0558(83)2195※市外局番注意

知的障害 地域生活支援センターいぶき ☎0557(45)6000

精神障害 地域生活支援センターいとう ☎0557(32)5680

カルシウムアップで骨元気料理教室

健康づくり室 ☎0557(86)6294

おとなも、子どもも、お年寄りも、それぞれの年代に合った食事がありますが、どの年代にも不足しがちなのがカルシウムです。

はつらつキッチンでは、このカルシウムをテーマとした料理教室を開催します。

牛乳・乳製品を使ったメニューで、バランスよい食事を心掛けましょう！

日時：9月14日(金)

午前10時～午後1時30分

場所：いきいきプラザ4階
調理実習室

内容：ミニ講座「骨粗しょう症を予防するために」と牛乳・乳製品を使った調理実習

参加費：800円

定員：30人

持ち物：エプロン、三角巾（バンダナ）、手ふきタオル

申込期限：9月10日(月)

※電話または窓口でお申し込みください。

特定疾患見舞金の申請

障害福祉室 ☎0557(86)6347

「特定疾患療養者」または「被爆者健康手帳の交付を受けている人」に対し、年1回お見舞金（年額2万円）を支給しています。

「特定疾患療養者」「被爆者健康手帳の交付を受けている人」で、今年度まだ申請していない人は、障害福祉室で申請をしてください。

申請に必要なもの：特定疾患医療受給者証または被爆者健康手帳、預金通帳（本人名義）、印鑑

重度精神障害者の医療費助成

障害福祉室 ☎0557(86)6347

平成24年10月1日から新たに重度の精神障害をお持ちの人は、医療保険の自己負担額に対し、医療費の助成を受けられることになりました。

対象者は、精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの人です。（ただし前年の所得により助成を受けられない場合があります）

1カ月につき1医療機関ごと500円を負担していただくとともに、この医療費助成を受けるためには、事前の申請が必要です。

申請の方法や制度の詳細については、障害福祉室までお問い合わせください。

旧日本赤十字社救護看護婦等に対する書状贈呈事業

総務省大臣官房総務課
☎03(5253)5182

先の大戦において、外地等（事変地の区域または戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従事看護婦の方（慰労給付金受給者は除く）に対して、その御苦労に報いるための内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。

御本人または御家族などからの御連絡をお待ちしております。

請求期限は、平成25年3月31日までです。

密着!

がんばる職員

Vol.5 下水道課施設室
木内 職員

広報スタッフが、活躍する市の職員をクローズアップ!

熱海市の下水道課は、10人のスタッフで公共下水道の維持管理や下水道管の整備、普及促進などの業務を行っています。今回は施設室でがんばる木内職員を追いながら業務を紹介していきます。

海の水から雲ができ、雨となって川や海に流れるといった“循環”を繰り返しているおかげで私たちは生活できています。そのため、使った水をきれいにし戻す下水道施設が必要です。

下水道管や下水処理場を維持管理し、整備をする業務を担当しているのが、下水道課の施設室です。

熱海市の下水道事業は、下水道を利用することができる地域を拡大するため、特に南熱海地区と伊豆山地区の整備を重点的に進めています。

下水道課ではこれらの地区をはじめとして、公共下水道への接続が可能な地域で、下水道未接続の家庭を訪問し接続のお願いをしています。

きれいな海や川を守り、住みよい街とするためにも、下水道接続可能地域の皆さんは、下水道への接続をお願いします。

★木内職員から★

下水道は、サンビーチや長浜海水浴場、梅園内の初川などのきれいな海や川を守るために重要な施設です。

熱海市では、市民の皆さまに下水道への理解を深めていただくため、「下水道の日」(9月10日)に合わせ「熱海市下水道週間」を定めて、排水設備パトロールと戸別訪問を行います。

ご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力をお願いします。



熱海市下水道週間

期間：9月10日(月)～14日(金)

●下水道排水設備パトロール

9月11日(火)

排水設備や除害設備が適切に維持管理されているかパトロールをします。

●戸別訪問

下水道を利用できる地域にお住まいで、まだ接続していない家庭を1軒1軒戸別訪問し、接続のお願いをしますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ 下水道課 ☎0557(86)6528

図書館へ行こう!

熱海市立図書館

(熱海市上宿町14-20 ☎0557(86)6591)
休館日・ブックバスの予定は19ページをご覧ください。

お勧めの新作

【最果てアーケード】

一般書

小川 洋子/講談社



ここは、世界でいちばん小さなアーケード。愛するものを失った人々が、思い出を買いにくる。小川洋子が贈る、切なくも美しい記憶のかげらの物語。

〔東京スカイツリーハンドブック〕

東武タワースカイツリー(株)ほか監修/平凡社



世界一高い電波塔をめざした3年半は、知恵と勇気による闘いの連続だった。技術の力から人間の力まで、634mに詰まったヒミツとビックリ。小学生から必読の東京スカイツリー公認ブック。

8月30日まで夏休みの課題図書・

推薦図書コーナーを開設しています

【場所】図書館5階児童室 特集コーナー

※1人1冊1週間までの貸し出し

9月 September

マークの説明

■施設休館日

- ☒☒ 図書館休館日 ☎0557(86)6591
- ☒☒ 起雲閣休館日 ☎0557(86)3101
- ☒☒ マリンスパ休館日 ☎0557(86)2020

■市民相談 市民相談室 ☎ 0557(86)6073

- 📅 行政相談 13:00 ～ 15:00
- 📅 法律相談（予約制）13:00 ～ 16:00
- 📅 消費生活相談 13:00 ～ 16:00
- 📅 建築相談（予約制）13:00 ～ 16:00
- 📅 人権よろず相談 13:00 ～ 16:00
- 📅 交通事故相談（予約制）10:00 ～ 15:00

■福祉関係相談 福祉センター ☎0557(86)6335

- 📅 身体障害者相談会 9:30 ～ 11:30
- 📅 知的障害者相談会 10:30 ～ 12:00
- 📅 精神障害者憩いの場「ぶらむ」 13:00 ～ 16:00
- 📅 障害者就労支援相談 10:30 ～ 12:00
- 📅 身体障害者「何でも相談」13:00 ～ 15:00
- 📅 精神障害者相談会 10:00 ～ 12:00

■福祉関係相談

- 熱海健康福祉センター ☎0557(82)9120
- 📅 こころの健康相談（予約制）13:30 ～ 15:00

■乳幼児相談 いきいきプラザ ☎0557(86)6294

- 📅 乳幼児相談 9:30 ～ 11:30

9月のブックバスかもめ号

実施日	ステーション	時 間
4日(火)	網代小学校	13:15～14:15
18日(火)	大縄公園	14:45～15:30
5日(水)	海光園	13:00～13:30
19日(水)	スルガケアサービス	13:45～14:15
	上多賀会館	14:30～15:00
	多賀小学校	15:15～16:00
6日(木)	泉小中学校	13:00～13:35
20日(木)	泉支所	13:50～14:20
	桃山小学校	15:10～16:00
7日(金)	伊豆山中央バス停横	10:00～10:30
21日(金)	マルコシ酒店横駐車場	10:45～11:15
	七尾団地集会場	13:15～13:45
	伊豆海の郷前	14:00～14:45
	伊豆山小学校	15:00～16:00
	ひばりヶ丘団地下駐車場	10:30～11:20
12日(水)	相の原団地バス停下駐車場	13:30～14:00
26日(水)	緑ガ丘公園	14:20～14:50
	第一小学校体育館横駐車場	15:10～16:00
13日(木)	多賀中学校	
27日(木)	※9月から巡回開始	12:40～13:30

- ◇市役所（代表）☎0557(86)6000
- ◇南熱海支所 ☎0557(68)2151
- ◇泉支所 ☎0465(62)2335
- ◇伊豆山出張所 ☎0557(80)2427
- ◇エコプラント姫の沢 ☎0557(82)1153
- ◇火葬場 ☎0557(81)2473
- ◇南熱海マリンホール ☎0557(68)4778

■火災情報・救急当番医の情報は

- 火災・救急テレホンサービス ☎0557(81)9911
- 学校・家庭・心の問題などの相談は
ふれあい電話相談 ☎0557(81)8080

	各種相談日	施設休館日
1 (土)	●おはなし会（図書館）14：30～15：00	
2 (日)		
3 (月)	📅 消 身	☒☒
4 (火)	📅 乳	●7～8カ月児相談（いきいきプラザ）13：00～15：00
5 (水)	📅 行	☒☒ 起
6 (木)	📅 法	●製本教室（図書館）9：30～15：00 ☒☒
7 (金)		
8 (土)		第12回アタミアロハフェスティバル（渚親水公園）13：00～20：50 ※9日まで 熱海湾ファンタスティッククルーズ（熱海港）16：30～17：30 ●朗読会（図書館）13：30～14：10
9 (日)		日曜朝市（渚小公園）7：00～11：00
10 (月)	📅 消 人 知 精 神 障 害	カーナイデー ☒☒
11 (火)		●熱海子育て支援センター「自由あそび」（中央保育園）10：00～11：00
12 (水)	📅 交	☒☒ 起
13 (木)	📅 法	●製本教室（図書館）9：30～15：00 ☒☒
14 (金)		●にこにこサロン「ミニ運動会」（親子ふれあいサロン）10：30～11：00
15 (土)		ながはま特設市（長浜海浜公園内）9：00～15：00 ※17日まで 熱海湾ファンタスティッククルーズ（熱海港）16：30～17：30 ●おはなし会（図書館）14:30～15:00
16 (日)		熱海湾ファンタスティッククルーズ（熱海港）16：30～17：30
17 (月)		敬老の日 秋季熱海海上花火大会（熱海湾）20：20～20：45 ☒☒
18 (火)	📅 建 乳	●熱海子育て支援センター「園庭であそぼう」（中央保育園）10：00～11：30
19 (水)	📅 行	●3歳健康診査（いきいきプラザ）13：00～14：00 ☒☒ 起
20 (木)		カーナイデー ●エイズ検査・肝炎検査※予約制（熱海保健所）9：00～11：15 ●製本教室（図書館）9：30～15：00 ●南熱海子育て支援センター「親子バス遠足」（多賀保育園）10：00～11：00 ●1歳6カ月児健康診査（いきいきプラザ）13：00～14：00
21 (金)		●熱海子育て支援センター「絵の具あそび」（図書館）10：00～11：00
22 (土)		秋分の日 ながはま特設市（長浜海浜公園内）9：00～15：00 ※23日まで 熱海湾ファンタスティッククルーズ（熱海港）16：30～17：30
23 (日)		日曜朝市（渚小公園）7：00～11：00
24 (月)	📅 消 人 障 害	☒☒
25 (火)		
26 (水)		●熱海子育て支援センター「おじいちゃんおばあちゃんとあそぼう」（いきいきプラザ）10：00～11：30 ☒☒ 起
27 (木)	📅 法	●製本教室（図書館）9：30～15：00 ●熱海子育て支援センター「空き地であそぼう」（大湯間歇泉前）10：00～11：30 ☒☒
28 (金)		●にこにこサロン「おたのしみ会」（親子ふれあいサロン）10：30～11：00 ☒☒
29 (土)		熱海HISTORICA G.P.（長浜海浜公園および銀座商店街） 熱海湾ファンタスティッククルーズ（熱海港）16：30～17：30 ●パパママクラス（いきいきプラザ）10：00～12：00
30 (日)		カーナイデー 仲秋の名月伊豆山歌会（起雲閣）13:00～（伊豆山神社）18:30～

■□は各種相談会の開催日です。また、☒☒は施設の休館日です。相談会の種類、時間、場所および休館施設名は頁左側の「マークの説明」をご参照ください。

10月3日(水)・4日(木)

新 敬老大会を開催します!

長年にわたり熱海市の発展に寄与されてきた高齢者の皆さんに感謝の意を表し、その心身の健康を維持できるような『新 敬老大会』を開催します。

今までとは少し趣向を変えた敬老大会です。お楽しみに!

開催日時:平成24年10月3日(水)・4日(木) 午前10時30分から

開催場所:熱海後楽園ホテルみさき館(和田浜南町10-1) ※送迎バスあり

対象者:70歳以上の人(昭和18年4月1日以前の誕生日の人)

【3日は旧市内および初島地区、4日は南熱海地区および泉・伊豆山地区】

※ 参加する人は、事前の申し込みが必要です。

※ 参加費用は500円で、昼食のお弁当付きです。

内容の一部 (そのほかの企画も検討中です)

○心躍る「時間」を過ごしていただくプログラム

- ・心躍るジャズの演奏、懐かしの映画鑑賞
- ・元気な保育園児の歌や遊戯
- ・日本舞踊、民謡

○健康を保つためのプログラム

- ・温泉入浴
- ・湯楽YOU楽(ゆらゆら)体操
- ・出店として:
 - ①物品紹介:日常生活をサポートするような便利な品物の紹介。
 - ②健康相談:健康についての心配事や体調管理についての相談を受けます。
 - ③美容維持:若々しい自分を保つ美容メイクの体験など。
- ・交通安全に関する催し

○趣味の時間を楽しむプログラム

- ・囲碁・将棋



問い合わせ:高齢福祉室 ☎0557(86)6321

納期のお知らせ 10月1日(月)

■国民健康保険税 第3期

【収納課】0557(86)6163

■後期高齢者医療保険料 第2期

【保険年金室】0557(86)6257

納付には、便利な口座振替をご利用ください。

平成24年
10月1日

就業構造基本調査を実施します!

就業構造基本調査は、15歳以上の国民の就業・不就業の状態を調査し、「各種雇用政策、少子・高齢化対策」のために活用します。

お住まいの地域が調査対象となった場合は、世帯確認のために調査員が皆さんのお宅に伺います。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ:総務課総務室 ☎0557(86)6097

熱海市ホームページ <http://www.city.atami.shizuoka.jp/> 広報あたまラジオ放送 FM熱海湯河原 79.6MHz

広報あたまは再生紙を使用しています。

発行:熱海市/編集:総務課広報広聴室/〒413-8550 熱海市中央町1-1 ☎0557(86)6070 ✉ koho@city.atami.shizuoka.jp